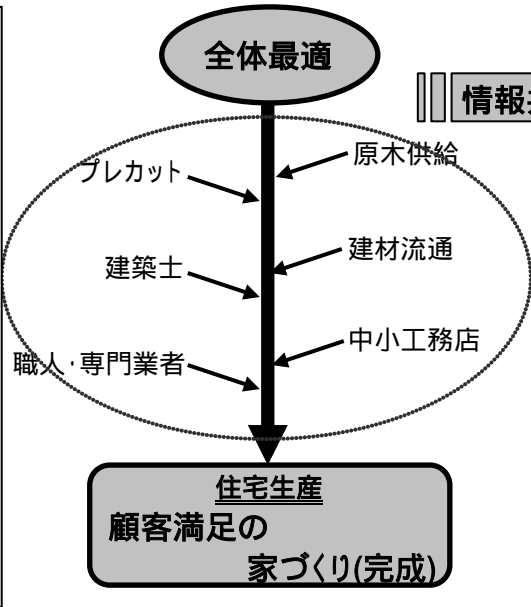


1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 長期優良住宅「南九州の家」	(地域型住宅供給対象地域) 鹿児島県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) 長期優良住宅南九州の家協議会	(結成年月) 平成24年10月
3. 代表的な地域材の名称・産地・認証制度等 (必須)	(名称) 認証かごしま材	(産地) 鹿児島県
		(認証制度等) 認証かごしま材認証制度
4. 地域型住宅の特徴・具体像及び共通ルール等についての説明 (必須)		

認証かごしま材等を活用した“長期優良住宅「南九州の家」”
高品質・長寿命・リサイクル可能なライフサイクル住宅。住宅ストック化社会を見据えた家。

人は変わる“時の流れと共に、
 年齢、趣味、価値観、感性、立場、家族・・・本当に人の生活スタイルは様変わります。
 10年後、20年後・・・生活する過程を考え、性能と品質重視。いつの時点でも家族の皆が最高だと思えるそんな未来に備えた住まい作りを実現させたい。
 空間を生かす性能は南九州の風土・気候に馴染んだ天然素材の認証かごしま材等を使い、木にこだわり、構造にこだわり、温熱にこだわりました。
 構造材の柱や横架材は鹿児島県産乾燥木材(認証かごしま材等)を使い窓には複層ガラス。
 台風の常襲地域南九州故に構造の安全は許容応力度による構造計算にて最高等級3、温熱等級では温熱計算にて最高等級4を実現。

サプライ(供給)のチェーン(鎖)で繋がる全ての関連企業が生産管理における情報を共有し、無駄を無くした全体最適な仕組みで共創することによる、地域重視と顧客満足度への奇手



生産工程の中での情報共有化によって、構成員同士の協調性や信頼性が形成され、より高い品質とコスト・工期等を含む生産性の向上実現を可能とする住宅生産現場を引起す。

- 基本性能**
- 地場の工務店が地場の木を使って造る家
 - 主要構造部の過半数以上に認証かごしま材等を用いた家
 - 地震や台風に近い家
 - 耐震等級3を確保し、かつ台風に対する対策(耐風)も施した家
 - 温熱環境対策に優れた家
 - 省エネルギー対策等級4のクリアをベースに鹿児島の気候等を考慮した家
 - 維持管理に優れた家
 - 住宅履歴情報による維持管理・リフォーム等に信頼される情報の残る家

ここで、重要な事は・・・
 長期優良住宅南九州の家協議会では、顧客満足度を重要視し、性能を高める為の材料のコストにも着目。

顧客にとって、長期優良住宅を建築する事は、良い家づくりができる半面、必然的に、コストも上がります。そこで、この協議会メンバーでは、技術的に・性能的に、コストをあまり上げずに、長期優良住宅を実現する事への挑戦を行ってきました。顧客要望・顧客ニーズにマッチした(させる)“長期優良住宅”が、この「南九州の家」である。

注1) 地域型住宅の特徴・具体像及び共通ルールについて、図表等を用いてわかりやすく説明してください。
 注2) 原則として、1枚に収めてください。